

# 沢島

ホームページ <http://sawashima.com/>

渋谷区議会議員 沢島ひでたか

第1回定例会号

渋谷区議会区政報告



# ひでたか通信 Vol.45

## 区議会公明党が提案した「朝キッズ(朝の見守り事業)」が本年4月から開始!

**猿楽橋架け替えの模型展示が好評!**  
骨粗しょう症検診が5月からスタート!

### 第1回定例会・区議会公明党の代表質問より

令和8年2月19日(趣意)

## 防災

### 停電時に点灯する照明の設置について

**質問** 令和3年9月定例会において、停電時でも点灯する照明灯を配備することを提案しました。

現在、避難所にバルーン投光器が配備されていますが、夜間帯に開設作業に当たるとは暗闇です。安全且つ円滑に開設準備を行うためにも、避難所前や公園の出入り口等の道路についても設置の検討が必要と考えます。

**答弁** (区長) 現在進めている美竹公園における災害用照明の設置をモデルケースとし、避難所前や公園の出入口のほか、一時集合場所付近の道路などでの災害用照明の設置について、その必要性も含めて検討してまいります。

## まちづくり

### 猿楽橋架け替え工事について

**質問** 猿楽橋の架け替え工事は、長期間にわたる大規模工事であり、区民生活への影響が大きい事

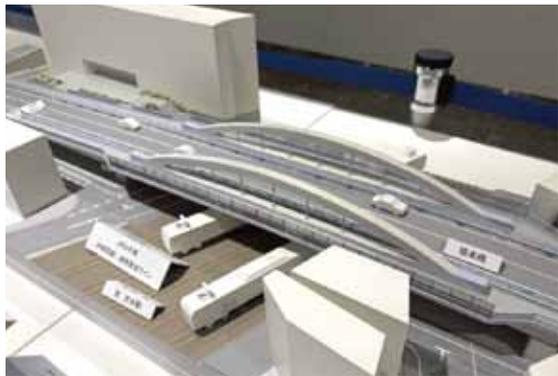
業であり、事業説明会、アンケート、動画も活用し、詳細な情報提供を行っています。

新しい試みとして、猿楽橋

の模型の展示会を実施していただきます。参加をした方から寄せられた感想等がありましたらお示しください。

**答弁** (区長) アンケートを行ったところ、「これまでの経緯が端的に分かるポスターが展示され、理解促進につながった」、「架け替えの必要性について理解できた」などのお声を頂きました。

引き続き、機会を捉えて積極的な情報発信を実施してまいります。



新しく架け替えられる猿楽橋の模型

### 今後の周知活動について

#### 質問

猿楽橋架け替え工事についての説明会や周知活動が始まっていると認識しています。

例えば、工事期間中の通行動線の変化や、耐震化された構造の可視化等、猿楽橋架け替え工事において、VR動画を活用した情報発信や意見集約の取組について検討すべきと考えます。

#### 答弁

(区長) 多くの人がより具体的に、共通したイメージを持つことが期待できることから、猿楽橋の架け替え事業では、VR動画の導入を予定しています。

VR動画を活用することで、これまで以上に分かりやすく、多くの区民の理解増進につながるよう努めてまいります。

## 教育

### 朝の見守り事業について

#### 質問

わが会派がニーズ調査も含めて提案をした「朝キッズ(朝の見守り事業)」が、令和8年4月から開始されます。

平日の見守りはシルバー人材センターの登録者が担うこととされていますが、地域を熟知し、民生児童委員経験者も多い見守りサポート協力員の方々の力を生かすことは、事業の充実につながるかと考えます。

日々の見守りの中で、子どもの

小さな変化に気づき、学校へつなぐ役割も期待でき、保護者にとっても安心できる体制となります。

見守りサポート協力員で、希望する方に「朝キッズ」事業への参加を推奨することを提案します。

#### 答弁

(区長) 私も、地域を熟知し、地域に根差した活動をしている方々には、是非この事業にご参加いただきたいと考えており、民生児童委員やシニアクラブの皆さんにご協力をお願いしています。

見守りサポート協力員の皆さんにも、これまで培われた素養と経験を朝の見守り事業に活かしていただけるよう、積極的に参加を呼びかけてまいります。

## 福祉

### デジタルバイド解消事業について

#### 質問

わが会派は、令和7年6月定例会において、スマホ未保有の方、また買い換えを含め、東京都の助成に区が上乗せする形でのスマホ購入費助成制度の導入を提案いたしました。

そしてこのたび、令和8年度より実施となることに感謝を申し上げます。

まず重要なのは、対象となる方へ確実に情報が届く広報です。

スマホに苦手意識を持つ方、新しいことに挑戦することに躊躇される高齢者の心を動かす、魅力ある取り組みが必要です。

そこで、ハチペイを活用した高齢者向けキャンペーンの実施を提案いたします。

また、事業開始にあわせて、徹底した周知・広報を行うべきと考えます。

**答弁**（区長）スマートフォン購入後の利用促進を図るため、区独自にポイント付与キャンペーンを実施する予定です。

事業の広報周知については、様々な手段を活用して、対象となる方々へ確実に情報が届くよう準備を進めていきます。

### 難聴高齢者支援について

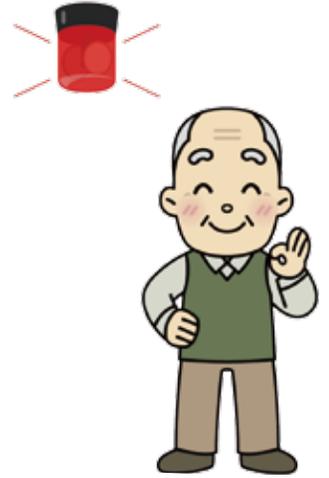
**質問** わが会派は平成27年より補聴器購入費助成を提案し、令和3年の制度導入以降、対象要件の緩和や助成額の増額など段階的な拡充が図られてきました。

来年度には助成額が4万5千円から7万2千円へ引き上げられることを高く評価いたします。

その上で、補聴器を必要とする段階には至らないものの、聴力低下に不安を抱える方や、装着に抵抗のある方への支援として、「緊急連絡用装置（回転式）付きインターホン設置助成」の導入を提案します。

**答弁**（区長）現在、補聴器を購入された方を対象に、在宅生活の困りごとなども含めたアンケート調査の準備を進めており、議員ご提案の視覚で来訪を確認できる仕組みについても、具体的なニーズ

や有用性を把握した上で、対応を検討してまいります。



### シルバー人材センター屋外での支援について

**質問** シルバー人材センターの仕事の中で、屋外で就労をしている人には、熱中症対策として、ファン付きベスト等の貸与や、熱中症グッズの配布を実施して頂くことを提案します。

**答弁**（区長）熱中症の対応フローを全会員に周知するとともに、屋外で就労する会員にはネッククーラーなどを配布しており、来年度は会員の要望に応じて、保冷剤入りメッシュベストの配布を拡充する予定と聞いています。

区としても、会員の安全と健康に配慮した就労環境が整うよう、シルバー人材センターの取組をしっかりとサポートしていきます。

## 健康

### インフルエンザ予防接種無償化の対象拡充について

**質問** 高校生世代は、受験や部活動、アルバイト等、人との接触機会が多く、家庭内感染の起点となるケースも少なくありません。

そこで、インフルエンザ予防接種無償化の対象を高校3年生まで拡充することを提案致します。

**答弁**（区長）近年の本区でのインフルエンザの流行状況、区内の高校でのインフルエンザによる学級閉鎖の数、他区での接種費用助成の状況等を勘案し、今後検討していきます。



### 骨粗しょう症検診について

**質問** わが会派は、骨粗しょう症検診の導入について、令和4年より議会で継続して提案をしてまいりました。

検診により自分自身の骨量を知り、早期から骨粗しょう症予防に努めることは、区民にとって大変有意義な取り組みであると考えます。本事業の概要についてお示しください。

また、フレイル予防や他の健康増進事業と連動してこそ、その効果がより発揮されると考えますが、どのような連携を想定しているのか伺います。

**答弁**（区長）概要としては40歳から70歳までの5歳刻みの年齢の女性を対象に、区内の指定医療機関で、問診や骨密度測定等の検診を無料で行います。

他事業との連携については、フレイルリスクとも関連し、生活習慣における対策が必要であることから、受診券に同封するリーフレットに、骨粗しょう症予防のための食事や運動に関するポイント、区で実施している栄養教室や介護予防事業などの健康関連事業を案内してまいります。

### 女性の健康相談事業について

**質問** わが会派の提案により開始された、女性産婦人科医師による「女性の健康相談事業」は、区民から大変好評を得ており、今年度は相談日数も拡充されました。

しかし、現在設定されている相談日は、いずれも平日の午前または午後であるため、働いている方や学生の方にとっては利用しにくい状況にあると感じています。

相談日に土曜日を加えることや、オンライン相談を取り入れるなど、若い世代の方々にも利用しやすい仕組みを検討していただけないでしょうか。

**答弁**（区長）相談日に土曜日を加える事は、協力いただける医師の確保が難しいため考えておりませんが、対面で健康状態を確認する必要がある場合には、オンライン相談も可能とすることにより、利用しやすい体制といたします。



渋谷区政へのご意見、ご要望など、なんでもお気軽にご相談ください!!

さわしま 英隆

渋谷区議会議員

沢島ひでたか

〒150-8010 渋谷区渋谷区宇田川町1-1  
渋谷区役所内渋谷区議会公明党控室

TEL. 03-3463-1036  
FAX. 03-5458-4962



寄せられたご相談に  
全力で対応致します!!